

事務事業名	身体障害者福祉協会芽室町分会支援事業		<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業	法令根拠
政策名	総合計画体系 0:6 1:7 3:3:4:2	誰もが自立し、社会参加できる福祉環境づくり		所属部門
施策名		障害者の自立と社会参加の促進	課長名	住民福祉 部 保健福祉 課 福祉 係(グループ)
基本事業名	社会参加の促進と自立対策の推進		予算科目	担当人名
全庁共通課題	<input type="checkbox"/> 協働のまちづくり <input type="checkbox"/> 男女共同参画 <input type="checkbox"/> 食のまちづくり		会計 款 項 目 事業	剣持 和裕 (内559)
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度		0:1 0:3 0:1 0:6 0:2	障害者関連団体活動支援事業
事業概要		全体計画 (単位:千円)		

事業概要	全体計画 (単位:千円)
身体に障害を持つ団体に運営費等の補助をすることにより、障害者の自立の促進と福祉の向上を図る。	特定財源 一般財源 その他 事業費計 (A) 正規職員従事人数 人件費 人件費計 (B) トータルコスト(A)+(B)

1 現状把握の部 (DO)

(1) 事務事業の目的と効果

手段(具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)

16年度実績
年度当初に補助金交付申請受付をし、申請後審査する。決定後、補助金を交付(支出)し、実績報告の審査をする。

17年度計画

平成16年度からは企画補助となり、一部(バス代)は昨年同様に行う。

対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等
身体に障害を持つ方で、身障芽室分会会員の方

意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)
会員相互の協力、親睦等を通して当事者の福祉の向上

結果(どんな結果に結び付けるのか)
障害を持ったすべての人たちが安心して生活できる地域社会の実現

活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア 団体と連絡調整した回数	回
イ	
ウ	
対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア 会員数	人
イ	
ウ	
成果指標(対象における意図された対象の程度)数字は記入しない	
名称	単位
ア 会の活動により福祉が向上していると感じた会員の割合	%
イ	
ウ	
上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア 福祉社会が育っていると感じている会員の割合	%
イ	
ウ	

(2) 総事業費・指標等の推移

		単位	14年度 (実績)	15年度 (実績)	16年度 (実績)	17年度 (見込)	18年度 (目標)	19年度 (目標)	年度 (最終目標)
投入量	事業費	千円	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	200	190	811	569	500	500	500
	その他	千円	0	0	0	0	0	0	0
	事業費計 (A)	千円	200	190	811	569	500	500	500
	人件費	人	2	2	2	2			
	正規職員従事人数	年間			0.0002				
人件費計 (B)	千円	0	0	2	0	0	0	0	
トータルコスト(A)+(B)	千円	200	190	813	569	500	500	500	
活動指標	ア 回								
対象指標	ア 人		316	296	264	245	222	199	199
成果指標	ア %								
上位成果指標	ア %								

(3) 事務事業の環境変化・町民意見等

この事務事業を開始したきっかけは何か?
自主団体が発足し、その団体の活動補助として事業開始。

事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期と比べてどう変わったのか?
年々会員数が減少している。原因としては新規会員の減少、会員の高齢化があり、会の運営を担うものが少なくなってきている。

この事務事業に対して関係者(町民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
自主事業がほとんどない

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との結びつき この事務事業の目的は町の政策体系に結びつくか？意図することが上位施策に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びつかない [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 結びつく [理由] ↷	会員の積極的な活動により障害を持つ方が自立し、社会参加できる福祉環境づくりへ着実に繋がっている。
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 手が引ける [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 手が引けない [理由] ↷	障害者の福祉向上活動はもとより、地域活動の担い手として活動されていることから行政の支援は必要と考える。
	対象・意図の拡大又は縮小余地 対象と意図の拡大・縮小の余地はないか？(拡大による成果向上、限定・縮小による公的関与の適正化やコスト削減はできないか)	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 適切である [理由] ↷	対象者は身体障害者に限定されているため、拡大も縮小もない。また、会員の減、高齢化により活動も停滞しているため成果の向上も難しい。会の運営が困難であれば公的関与を少なくしなければならない。
	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 余地がある [原因] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない [理由] ↷	会員の減少、高齢化により会の自主活動は停滞気味である。
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無と有の場合の問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [具体的な影響] ↷ [問題解決策] 3 改革・改善方向の部へ	各種研修会・大会の参加費およびバス代が賄いきれず、対外活動は中止となる恐れがある。会の本来の目的に立ち戻り、町内での活動を主に考え、福祉向上の活動に力を入れてもらう。
有効性 評価	類似事業との統廃合余地 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合余地はないか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 上記他に手段等の統廃合が可能 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 上記他に手段はあるが統廃合できない ↷ [理由]	団体のみの補助事業は他にもあるが、補助対象団体の性格が異なるため統廃合は不可。
	全庁共通課題の貢献 全庁共通課題の解決に対してこの事業はどんな貢献をしましたか？	<input type="checkbox"/> 貢献した ↷ [具体的に] <input type="checkbox"/> 貢献していない ↷ [全庁共通課題にもかかわらず貢献していない場合はその理由]	
	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(工法の適正化など)事業費を削減した場合の影響の有無と、問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [具体的な影響] ↷ [問題解決策] 3 改革・改善方向の部へ	事業費を削減した場合、活動が停滞する恐れがある。しかしながら活動の主は対外活動・研修のため、今後は町の福祉向上に貢献・還元を力をお願いいたします。
効率性 評価	人件費(業務所要時間)の削減余地 成果を下げずに所要時間を削減できないか？成果を下げずにより低賃金の担当者で遂行できないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 可能 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 [理由] ↷	事務事業としては最低限の所要時間で処理していると考えます。
	受益者負担の適正化余地 受益者負担と一般財源が公平・公正な配分になっているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 適正化余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 適正化余地がない [理由] ↷	各種大会の参加についてはある程度の個人負担をいただいているが、まだ適正化の余地がある。

3 改革・改善方向の部(PLAN)

(1)今後の事業の方向性(改革改善案) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input checked="" type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(3)改革・改善による期待成果																						
町の福祉向上を主眼に立ち戻り、研修の成果などを町に還元する。町の福祉活動の推進を主たる事業にする。	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上			×	維持					低下	×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上			×																			
	維持																						
	低下	×	×																				

(2)改革, 改善を実現する上で解決すべき課題は何ですか？それをどう解決していきますか？

支出の80%近くが対外的な研修や大会の参加費用となっており、町内での活動については非常に少ない。今後は大会や研修にかかる会費から支出を抑えるか、またはその効果を町に還元してもらい、町の福祉向上に貢献してもらう。